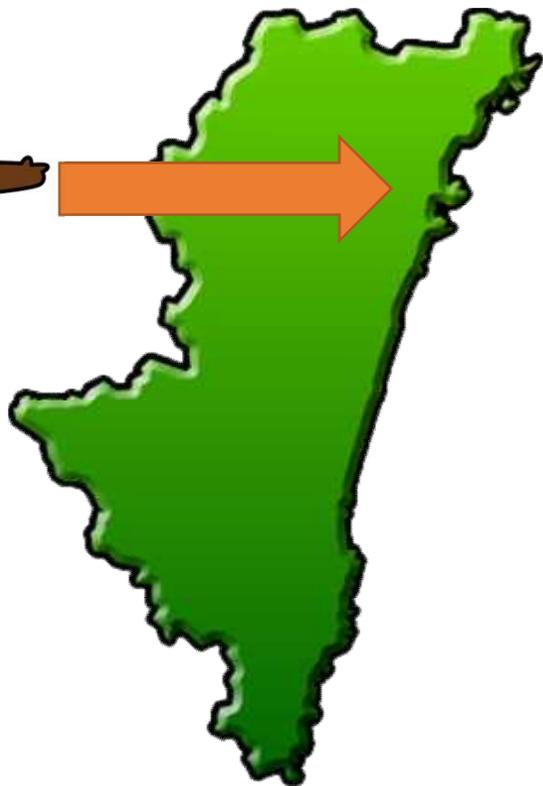


宮崎県日向市



第11回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体
文部科学大臣表彰受賞

小中一貫校で進めるキャリア教育

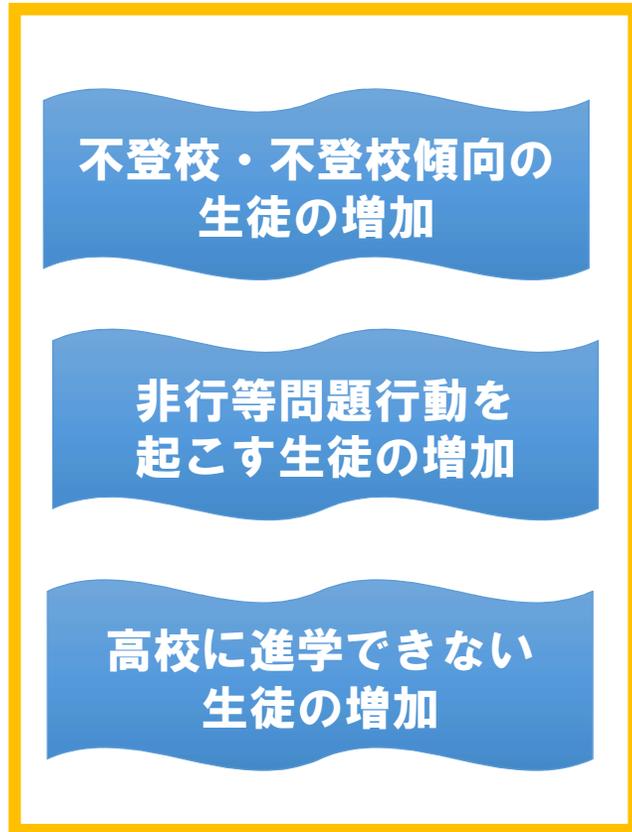


今日が楽しく明日が待たれる大王谷学園

宮崎県日向市立大王谷学園

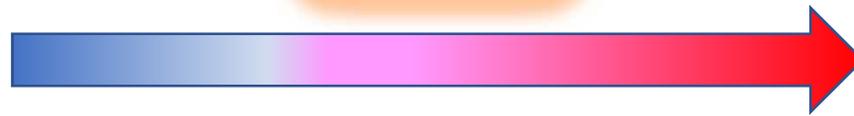
併設型小中一貫校

数年前までは…



一人前の社会人、職業人に成長できるか心配

This text is contained within a blue wavy box with a white arrow pointing to the right.

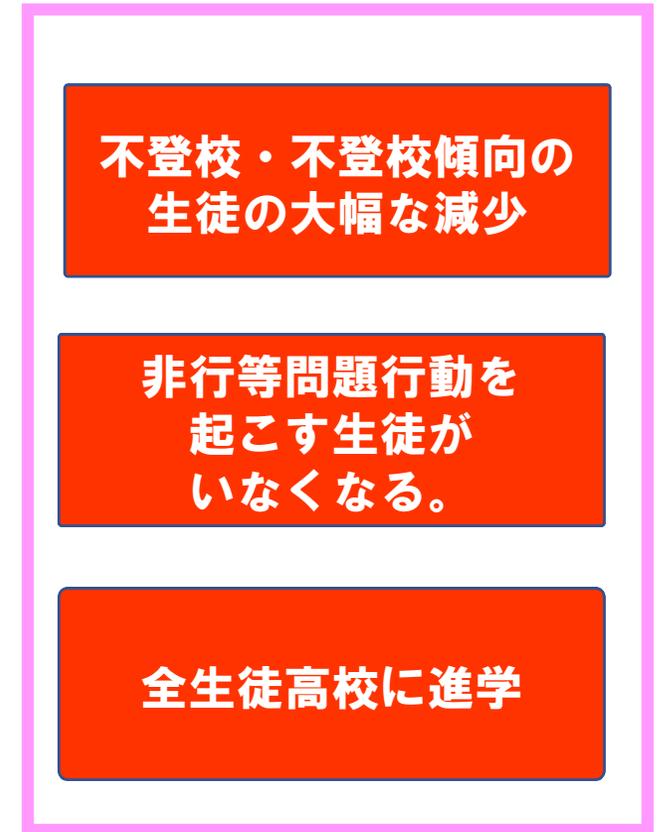


キャリア教育の積極的な推進

This text is written vertically inside a red rounded rectangle with a white glow effect.



現在は…



一人前の社会人、職業人に成長できることが期待できる

This text is contained within a red rectangular box with a white arrow pointing to the right.

中央教育審議会の定義づけ

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることをとおして、キャリア発達を促す教育



大王谷学園の「キャリア教育」の定義

キャリア教育とは、子どもを
「一人前の社会人・職業人」
「一人前の地域人」
「一人前の家庭人」
に育てる教育



「キャリア教育の視点」

「子どもと社会をつなぐ」「学校と社会をつなぐ」

キャリア教育の3つの取組

よい生活習慣を身に付けさせる取組

- あいさつ・返事、後始末、家の手伝い、立腰
- 早寝・早起き・朝ごはん

児童生徒

- 日向市キャリア教育支援センター
 - ・「よのなか先生」の活用
- 地域人材の活用

地域の人から学ぶ取組

- 授業改善
 - ・子供一人一人の理解度を1単位時間の授業の中で評価し、定着や習熟を図る時間の確保
- 地域人材の活用
 - ・はげまし隊(数学)
- 日向市教育委員会の支援
 - ・出前授業、花まる先生(算数)

学力をつける取組

子どもを「一人前の社会人・職業人」、「一人前の地域人」「一人前の家庭人」に育てる教育

- 時と場に応じたあいさつができる生徒
- 時と場に応じた返事ができる生徒
- 落ち着いた学習環境を作り出すことができる生徒
- 家庭や地域の一人としての役割(お手伝い)を進んで行うことができる生徒

腰骨を立てて正しい姿勢(立腰)ができる児童生徒

早寝・早起き・朝ごはんの習慣

- あいさつ憲法を守ることができる児童
- 名前を呼ばれたら「はいっ」と返事ができる児童
- 身の回りの整理整頓ができる児童
- お家のお手伝いに進んで取り組むことができる児童

あいさつ
返事
検定
お手伝い
児童生徒
のできる

《小中一貫の重点取組内容》
「一人前の社会人・職業人」、「一人前の地域人」、「一人前の家庭人」になるために必要なスキル

よい生活習慣を身に付けさせる取組

学級	学年	地域とのつながり	社会人としての資質(ルール・マナー・エチケット)を身に付けることができる。	自分の能力や適性に応じて主体的な行動ができる。	自治的な活動ができる。	自分の目標を見つけ、その実現に向かって努力し、主体的な進路選択ができる。	
中部部	9年	地域の人に学び地域や自分の未来を考える	主体的進路選択 ~よのなか教室をとおして~	自分の能力や適性を知り、自らの力で困難を乗り越えることができる。	自分の取組を客観的に評価しながら、より良い方向へ進むように改善することができる。	係・委員会活動等との関連性を意識しながら活動することができる。	
	8年		将来の自分を見つめよう ~14歳のよのなか挑戦・ドリブラをとおして~	自分の短所を克服し、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の行動を客観的に評価しながら、正しい行動をすることができる。	職場訪問学習などを通して自分の生き方について考えることができる。	
	7年		社会人としての流儀・作法を身に付けよう ~職業人取材学習をとおして~	相手の立場に立って考え、適切に行動することができる。	自分の長所や欠点に気付き、自分らしさを発揮することができる。	自分の行動をふり返り、問題点を改善しながら最後までやり通そうとすることができる。	憧れとする職業を持ち、今やるべきことを考えることができる。
初等部高学年	6年	地域とつながり地域のよさを発信する	地域とのつながり ~大王谷の福祉について考えよう~	自分の長所や欠点に気付き、自分らしさを発揮することができる。	自分の行動をふり返り、問題点を改善しながら最後までやり通そうとすることができる。	憧れとする職業を持ち、今やるべきことを考えることができる。	
	5年		地域の産業 ~国際貿易港<細島港>の秘密を探ろう~	友達のよいところを認め、がんばりを励まし合い、過ちを許し合うことができる。	してよいことと悪いことを正しく判断し、行動することができる。	自分の行動に責任を感じて、最後までやり通そうとすることができる。	憧れとする職業を持つことができる。
初等部中学年	4年	地域とより深くかかわり地域のよさを学ぶ	地域の特産物 ~地域ブランドのひみつをさぐれ!~	自分の意見や気持ちを分かりやすく表現することができる。	自分のやりたいこと、よいと思うことを考え、進んで取り組むことができる。	働くことの楽しさが分かり、係や当番活動に積極的にかかわることができる。	
	3年		地域じまん ~地域に伝わる祭りを学ぼう~	自分の考えをみんなの前で話すことができる。	してよいことと悪いことの区別ができる。	きめられた時間やきまりを守ることができる。	係や当番活動の大切さが分かり、進んで取り組むことができる。
初等部低学年	2年	地域とかわり地域のよさを知る	レッツゴー町たんけん ~はたらくっていいな~	あいさつや返事をすることができる。	きまりを守ろうとすることができる。	自分のことは自分ですることができる。	係や当番活動に取り組み、それぞれの大切さに気付くことができる。
	1年		ひろがれえがお ~おうちのひとやちいきのひととふれあおう~	人間関係形成・社会形成能力 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができる。同時に、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者との協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力である。	自己理解・自己管理能力 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力である。	課題対応能力 仕事をする上での様々な課題を発見し・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力である。	キャリアプランニング能力 「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力である。

能力領域

地域の人から学ぶ取組(キャリア教育支援センターからの支援、本学園地域コーディネーターの活用)

学力向上

個々の教師の授業に対するチェックポイント

- 1 子供一人一人の理解度を1単位時間の授業の中で評価し、定着や習熟を図る時間が確保されているか?
- 2 指導内容が精選されており、テンポや間に配慮して授業を進めているか?
- 3 授業内容は子供の実態にマッチしている?(平均をやや下回る子供も理解できる内容か?)
- 4 教師の指示や発問は的確で、子どもに伝わっているか?(音量、話し方も)

- ◇ 日常の授業改善
- ◇ 授業公開
(年間一人2回ずつ)
- ◇ 花まる先生(初等部)
- ◇ はげまし隊(中等部)

授業改善のkeyword

「分かる!・できる!」まで教えよう!!

学力を付ける取組

地域の人から学ぶ取組 核となる体験活動

8年生

14歳のよのなか挑戦



9年生

よのなか教室



7年生

職業人取材学習



5年生

地域の産業〈細島港〉



4年生

地域のブランド



6年生

地域の福祉



3年生

地域の祭り



1年生

ひろがれえがお



2年生

レッツゴー町たんけん



6年生の実践 大王谷の福祉を考えよう

できることを主体的に考え、行動する力

1 福祉を知ろう



2 地域を知ろう (地域調査)



3 私たちにできること



4 作戦会議



学んだ知識や技能を活かして活動する

社会に貢献する活動の中で体験的に学ぶ

5 地域をよくし隊



6 地域への福祉活動報告

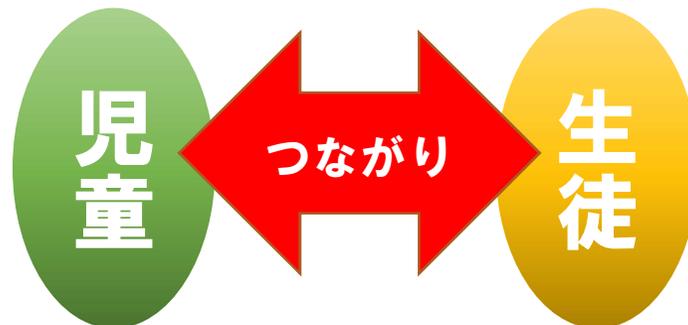


7 これからの地域人として



一人前の地域人として

初等部児童と中等部生徒とのつながり (福祉の学習をとおして)



新たな取組を進める上で、7年生に相談し、アドバイスをもらった。



7年生が学びの先輩として参加し、助言や気づき・感想を伝えることで、学びの“つながり”“深まり”“ひろがり”がみられた。

7年生からの助言や感想をもとに新たな気づきをまとめることができた。

初等部
地域

7年生
人

8年生
社会

9年生
自己

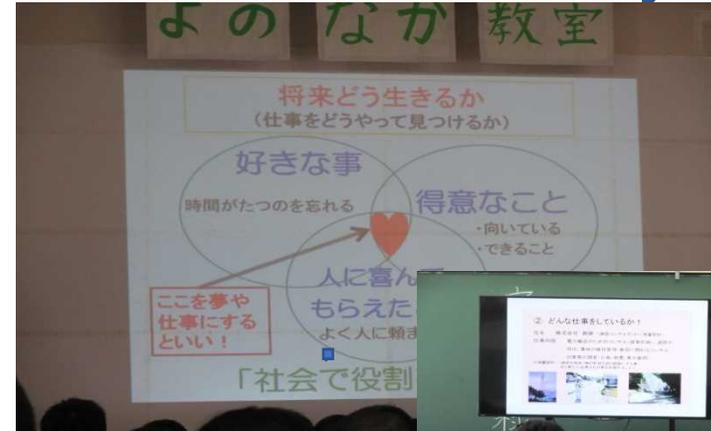
主体的進路選択



社会人にインタビュー
職業人取材学習



社会体験学習
14歳のよのなか挑戦



多様な考え方、生き方に学ぶ
よのなか教室

職業人取材学習

- 1 社会で働いている現場で
- 2 直接話を聞き
- 3 その人のものの見方や考え方に触れながら
- 4 自分の疑問を解決する

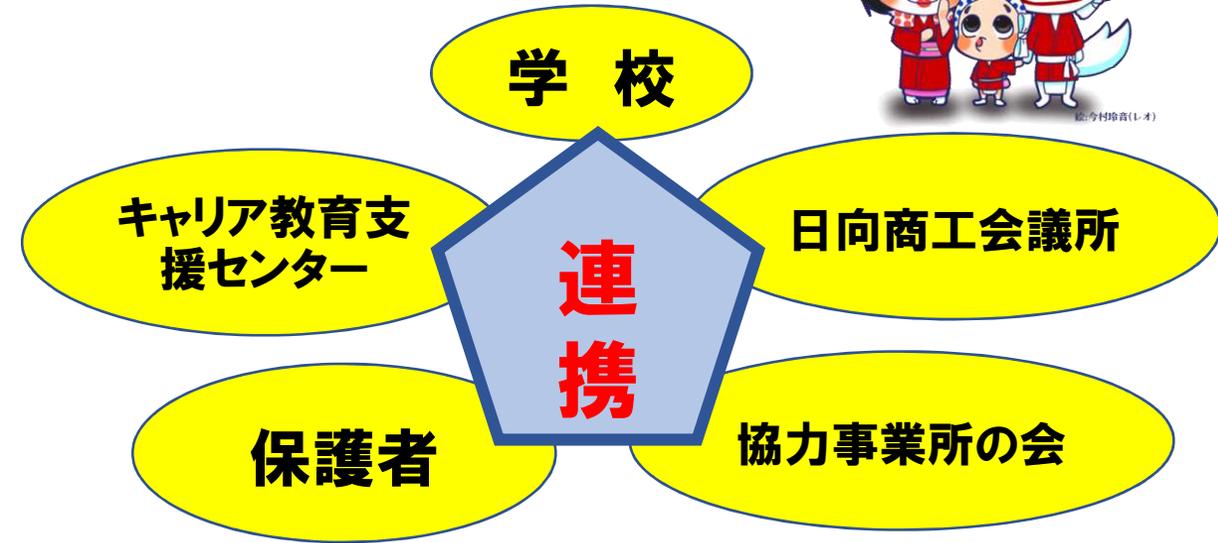
14歳のよのなか挑戦

- 1 単なる職業体験ではなく
- 2 可能な限り現実的な体験をし
- 3 働く目的や意義を理解し
- 4 現在の学習が社会に通じることに気づき
- 5 一人前の社会人を目指す

よのなか教室

- 1 社会人が真剣に語る考え方や生き方を聞き
- 2 自己の考え方や生き方と比較しながら
- 3 自分自身の「今」と「これから」について
- 4 気づき、悩み、考えていく

14歳のよのなか挑戦



体験の例

保育施設の場合

- 早番で、早朝からの園児の受入を体験
- 遅番で、園児の迎えや保護者とのやりとりを体験

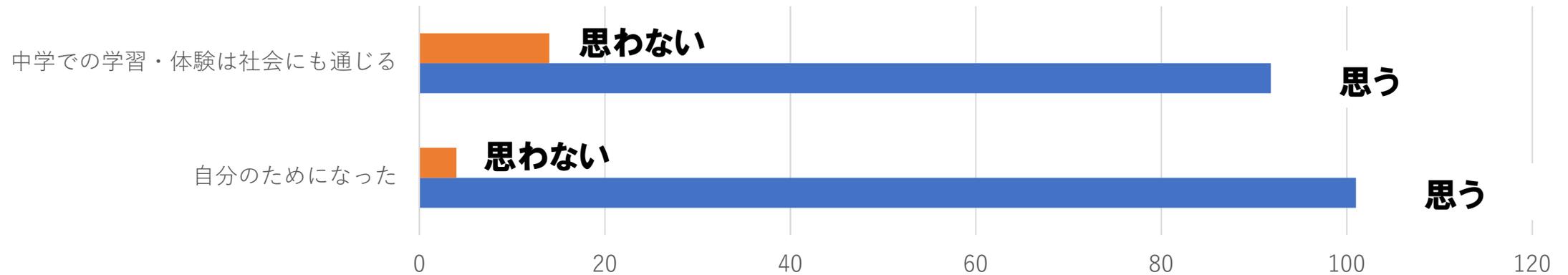
ホテルの場合

- チェックインの多い夕刻に合わせて体験

菓子店の場合

- 試食品の製造と店頭販売

H29 14歳のよのなか挑戦 事後アンケート



社会に出るまでに身に付けておきたいこと

- 基本的な生活習慣（あいさつ、返事、言葉づかい、正しい身なり）
- コミュニケーション能力
- 行動力
- 気配りができる心や思いやりのある行動
- 笑顔や明るさ
- チームワークを考えた言動
- 学力
- 判断力、適応力、臨機応変に対応できる力
- 自主性

- 集中力
- 体力
- 機敏さ
- 想像力
- 計画性
- 後始末できる力
- 説得力のある話し方
- 誇り
- 責任感

これからの展望

これからの社会に求められる資質や能力
ついて一層明確にする。



明確にした資質や能力を社会と共有する。



社会と連携しながら子供を育てる。

「一人前の社会人・職業人」「一人前の地域人」「一人前の家庭人」に

